

【附帯橋梁設計作業項目内訳表】《基本設計》

作業項目	作業内容	作業実施欄	
		当初	変更
1 現地調査	基本設計に必要な調査を行う。 (補足説明) 路線計画設計(基本設計)に実施した現地調査結果の確認を行う。		
2 資料の検討	基本設計のための資料収集及び貸与資料の内容を把握する。		
3 設計計画 3-1 基本条件の検討	概略実測資料に基づく構造条件を決定する。 (補足説明) 貸与資料、現地調査等から指示する基本条件を 1/1,000 地形図で検討し、決定する。		
3-2 上下部型式構造検討	型式、構造を比較検討し、概略を決定する。 (補足説明) 立地条件、基本条件に適合する型式構造を 2 ケース立案し、比較検討のうえ、決定する。		
4 構造検討 4-1 構造計算	上部構造の構造計算、下部構造の安定計算並びに基礎工の計算を行う。 (補足説明) 標準断面を対象に構造計算を行う。		
4-2 構造図作成	構造一般図、構造図、配筋図を作成する。 (補足説明) 構造計算の対象である標準断面について、構造一般図、構造図、配筋図を作成する。		
5 数量計算	土工、コンクリート、型枠、鉄筋、附帯施設等の数量計算を行う。 (補足説明) 標準断面により求める。ただし、附帯施設等は、箇所当たり数量として求める。		
6 施工計画	工程計画と施工計画の骨子を作成する。		
7 特別仕様書作成	主要なものについて特別仕様書を作成する。		
8 概算工事費積算	主要単価を作成し、概算工事費を算定する。 (補足説明) 仮設費は、率計上による。		
9 総合検討	前項までの作業について総合的な検討を行い、今後の作業についてコメントを付記する。		
10 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。		
11 点検取りまとめ	成果資料の点検、取りまとめを行い、報告書を作成する。		

【附帯橋梁設計作業項目内訳表】《実施設計》

作業項目	作業内容	作業実施欄	
		当初	変更
1 現地調査	実施設計に必要な調査を行う。 (補足説明) 路線計画設計(実施)及び基本設計時に実施した、現地調査結果の確認を行う。		
2 資料の検討	実施設計のための資料収集及び貸与資料の内容を把握する。		
3 設計計画			
3-1 基本条件の検討	実測資料に基づく構造設計条件を決定する。 (補足説明) 貸与資料、現地調査等から指示する基本条件を 1/500 地形図で検討し、決定する。		
3-2 上下部型式構造検討	型式、構造、規模を決定する。 (補足説明) 基本条件を確認し、型式、規模及び構造について立地条件等を十分考慮して決定する。		
4 構造検討			
4-1 構造計算	上部構造の構造計算、下部構造の安定計算、基礎工の計算並びに附帯構造物の構造計算を行う。 (補足説明) 各断面について、構造計算を行う。		
4-2 構造図作成	構造一般図、構造詳細図、配筋図、鉄筋加工図を作成する。 (補足説明) 構造詳細図には、構造図の他に施工上必要な基礎工及び箱抜き等を記入する。		
5 数量計算	土工、コンクリート、型枠、鉄筋、附帯施設等の詳細数量計算を行う。 (補足説明) 数量計算運用規定に基づき行う。		
6 施工計画	基礎工、コンクリート工、その他についての詳細計画を作成する。		
7 概算工事費積算	各工種単価を作成し、概算工事費を算定する。 (補足説明) 仮設費は積み上げ又は率計上による。		
8 総合検討	前項までの作業について総合的に検討し、工事実施のための点検を行う。 (補足説明) 前項までの作業について総合的に検討し、工事実施に当たり必要なコメントを付記する。		
9 照査	照査計画に基づき、業務の節目毎に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。		
10 点検照査取りまとめ	成果資料の点検、照査及び取りまとめを行い、報告書を作成する。		